



平成30年12月 7日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料・バックエンド研究開発部門
人形峠環境技術センター

第7回「ウランと環境研究懇話会」の開催について（お知らせ）

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（理事長 児玉敏雄）人形峠環境技術センターでは、平成28年12月21日に今後の事業計画案として「ウランと環境研究プラットフォーム」構想を公表しました。

この構想を進めるに当たっては、研究開発活動の効率化・活性化、活動を通じた地域共生、安全・安心等の視点から御意見・御提言を頂き、研究開発の信頼性・透明性を確保するため、外部の専門家や地域住民の代表者等で構成する「ウランと環境研究懇話会」を設置し、昨年6月から本年3月まで6回にわたり開催してきました。

今般、これまでの懇話会で頂いた御意見・御提言を踏まえた当センターの取り組みについて報告するため、第7回「ウランと環境研究懇話会」を下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

記

- 日 時 平成30年12月13日（木） 13：30～16：00
- 場 所 鏡野町中央公民館 大集会室
- 委 員 ウランと環境研究に関する専門家、地域住民の代表者等の方々
- その他 本懇話会は自由闊達な御意見・御提言をいただくため、原則非公開で開催いたします。懇話会で使用した資料や議事概要は、懇話会終了後に当センターのホームページで公表いたします。

以上